

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.567

竹の子会総務委員会

平成27年4月9日

講師例会

日時：平成27年2月20日(金) 場所：浅草ひかり保育園



教養委員会
委員長
金山 幸生

会員の皆様こんにちは。第59期教養委員会委員長 金山 幸生です。

去る、2月20日(金)に2月度例会(講師例会)を浅草ひかり保育園にて行いました。

今回はジャズボーカリストの谷向 柚美先生をお招きし、「呼吸法を知って、声の響きを楽しもう。」と題し、ボーカルレッスンをさせていただきました。

なぜ今回このような例会を企画したかといいますと、実は僕自身5年ほど前からエレキギターを始め、ギターレッスンに通っています。ギターを始めてから改めて音楽って良い物だなと思うようになり、自分が今回、9月、2月、5月の各講師例会を企画するにあたり、1回は音楽、しかも楽器に触れる様な例会を企画したいと考えていました。しかし、実際楽器を使って例会をしようとしても、人数分の楽器の用意、講師の負担、時間等を考慮するととても容易に行える事ではありません。何か良い案はないだろうか?と考えてみて、誰もがいつも触れている“歌う”事についてなら出来るのでは?と思いつきました。

只、ボイストレーナの講師の方に依頼をしようと思っても伝手がありません…。この事をいつもお

世話になっている僕の師匠である、ギター講師の森先生に相談した所、今回の講師の谷向先生を紹介していただきました。今回に限った事ではないのですが、最近痛感しているのが、本当に色々な方の協力を得て、自分達教養委員会の行っている事業は成り立っている事を本当に痛感しています。

さてさて、当日の例会の様ですが、結論から言いますと、凄く楽しい例会になったと思います!僕自身そう感じたただけなので、ひょっとしたら楽しくなかった方もみえたかもしれないですが、そんな事はないと僕は信じています!それ位、楽しい例会でした。

当初はひょっとしたら恥ずかしがって小さな声でしか歌えないのでは?と少し不安もありましたが、そんな事はなく、日頃のストレスを発散するかの如く、気持ちよく歌えていたと思います。谷向先生からレッスンを受けている時、そのレッスン内容を活かし、歌を歌っている時の会員のみんなの笑顔は、今回の例会を本当にやって良かったと思えた瞬間でした。

その後、今回の例会の内容を活かして歌を歌えているでしょうか?歌を歌う時になったらもう一度思い出して下さい。どんなときも、腹式呼吸ですよ!

今回参加していただきました会員の皆様、委員会のメンバー、そして協力していただいた方々、本当にありがとうございました。



交通安全啓蒙活動

日時：平成27年3月20日(金) 場所：大垣駅周辺



奉仕委員会
副委員長
名和 良能

皆様こんにちは、第59期奉仕委員会副委員長を務めさせていただいております、第58期入会の名和 良能です。

去る3月20日(金)に大垣駅周辺におきまして、3月度例会奉仕活動「交通安全啓蒙活動」が行われました。年度末のお忙しい中、参加していただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

しかし、当日までの道のりは大変厳しく、交通遺児クリスマス会が終わり、休む暇もなく、3月度例会で何をやるか悩みました。

年末年始の忙しい中、日比野副会長と渡邊委員長を中心に委員会の時間を作り、近年、急増する自転車対歩行者の交通事故及び飲酒運転、歩きスマホによるマナー違反など幅広い世代に向けた交通安全事故防止のために、「交通安全啓蒙活動」を行いました。

事前に人通りの調査を行い、18時30分～20時の時間帯が最も多いため、当日は通常の例会開始時間より、1時間前から始める事にしました。

大垣駅周辺で、交通安全を呼び掛けるということで、チラシ入りティッシュ配りを行いました。配布したのは歩行者対象で、全体の7割ぐらいの市民

の方が受け取ってくれて、最終的には準備していた全てのティッシュを配布することができました。

奉仕活動を終えて、天候にも恵まれ、会員の皆様のご協力の元、スムーズに進み素晴らしい啓蒙活動になったかと思えます。

先ほど述べた交通安全問題が多発している中で、啓蒙活動を行ったことにより、たくさんの市民の皆様呼び掛けをする事が出来、交通安全に対する意識を高めていただき、再認識する機会になったかと思えます。今後も、これらの事故が多発しないように、個々が社会のルールを守ってほしいと強く思います。そして、今回の奉仕活動を通して、大垣竹の子会の活動内容を市民の方に理解してもらえたのではないかと思います。

最後になりましたが、今回の例会で奉仕委員会として、今期の最後の事業となりましたが、今までご協力いただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

今後も、大垣竹の子会が築き上げてきた歴史を伝承できるように、会員同士や地域社会とのつながりを大切にしながら活動しなければならないと思う所存でございます。これからも、ご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。



大垣市青年のつどい協議会 国内研修旅行

日時：平成27年2月14日(土)・15日(日) 場所：京都府京都市・兵庫県神戸市



渉外委員会
副委員長
川上 祐輔

皆さん、こんにちは。第59期渉外委員会副委員長を務めさせていただいております、第58期入会の川上 祐輔です。

今期は大垣市青年のつどい協議会に出向し、多くの仲間と8月の万灯流し、9月の写生大会、10月の十万石ふるさとまつりと、さまざまな事業を行ってきました。

この度、2月14日(土)、15日(日)の2日間に渡り、大垣市青年のつどい協議会の国内研修旅行に参加し、会の垣根を越え、1年間苦楽を共にした仲間と楽しい時間を過ごす、自分にとってみれば中学、高校の修学旅行以来のような経験を2日間過ごしてきました。皆さんにも同じような思い出があると思います。

当日はあいにくの雪模様で天候が危ぶまれましたが、バスに揺られ最初の目的地である京都に研修で講演を聴きました。キャンパスを持たない大学がコンセプトの「京都カラスマ大学」。案内された建物は風情ある京都の町並みの中、古民家を改装したカフェでした。内装を眺めるだけでも感動し、講演と共にいい経験となりました。その後、姫路城見学と続き、1日目の研修を終えました。

役員会や事業でしか顔を合わせない他の理事の方と、1日の時間を共有することで、見たことのない一面や知らなかった人柄など、交友関係を深める機会になりました。つどい協議会としての多くの事業を運営し、共通の経験を得た

仲間が出来たと思えたのが、つどい事業としては終盤になります、国内研修旅行で自分が一番感じた事でした。

2日目は、人と防災センターで阪神淡路大震災について学びました。もし、東海地方で大きな地震が起きた時、自分には何が出来るのか、どういう状況になるのか、真剣に考える機会になりました。その後、神戸の異人館という名所をめぐり、願いが叶うという「サタンの椅子」に座り、願いをかけましたが、その願いは未だに叶っていません。

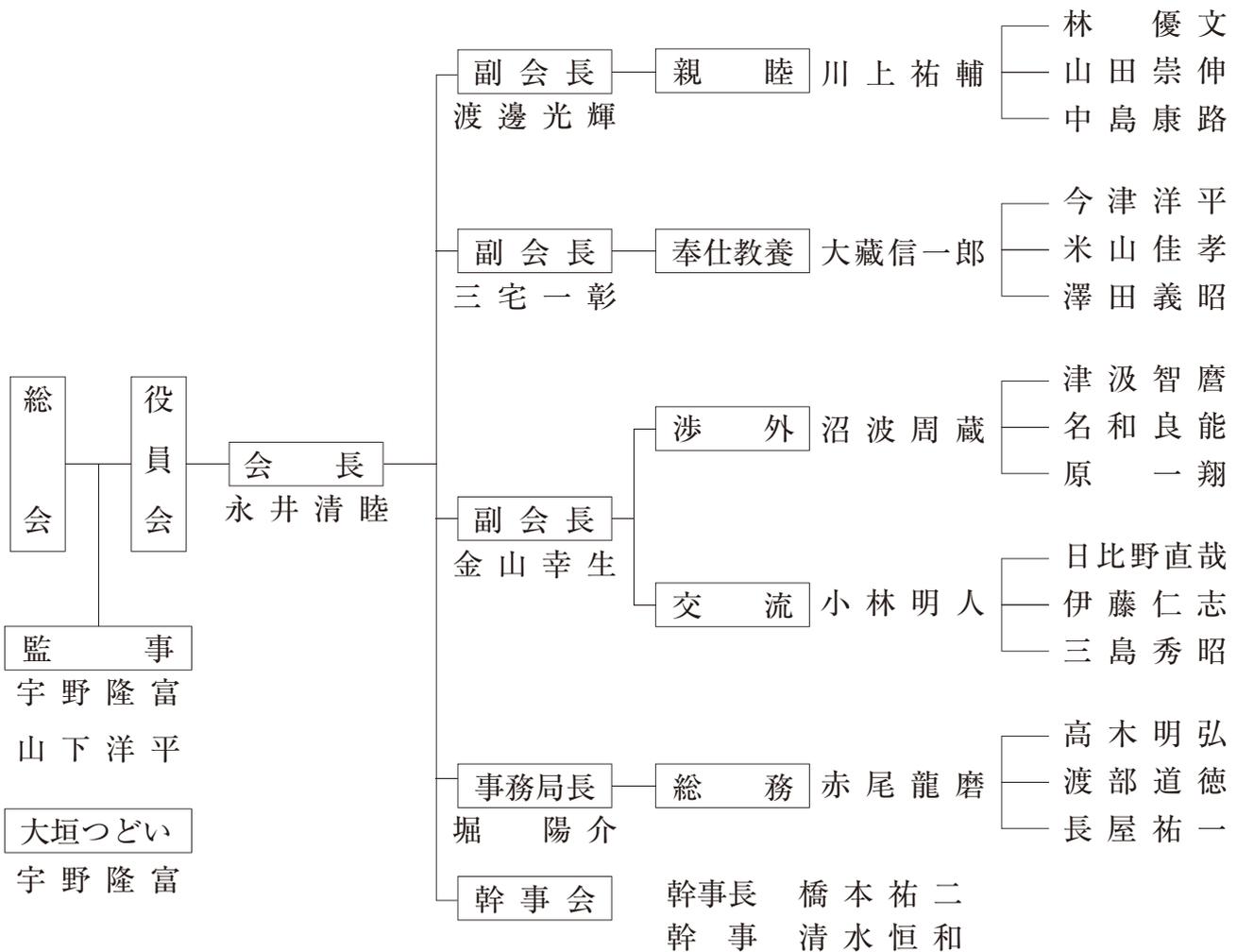
2日間、真剣に学び、楽しむときは楽しみ充実した時間を過ごしました。今期、つどい協議会に出向していなければ、こんな経験は出来なかったと思います。来期以降も対外事業に今期得た経験やつながりを生かし、積極的に参加していきたいと思います。ありがとうございました。



第60期 委員会構成

委員長

副委員長



新入会員例会 (4月度例会)

日時 平成27年 4月22日 (水)
 場所 大垣市北部体育館

オープン例会 (5月度例会)

日時 平成27年 5月22日 (金)
 場所 大垣市情報工房